

作成日:R8年1月20日

令和7年度第9回 高松圏域自立支援協議会 運営会議議事録

日付	令和8年1月9日(金)
時間	9:20~10:50
開催会場	かがわ総合リハビリテーション福祉センター研修室
参加機関等	高松支援学校、高松市健康づくり推進課、三木町福祉介護課、直島町住民福祉課、地域活動支援センタークリマ、ヒトトコ、障害者地域生活支援センターほっと、相談支援事業所ライブサポートセンター、障害者生活支援センターたかまつ、地域生活支援センターこだま、障害者生活支援センターあい、一般社団法人garyu、相談支援センターりゅううん、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 順不同 計25名

議題1: 各部会活動報告

議題	<p>※上半期の振り返りと下半期の目標などについて (就労支援部会)</p> <p>・就労選択支援検討委員会を立ち上げる。※この運営会議で承認される。 目的①支援学校の受入れ体制整備②受け入れのフロー図を作成する。進捗を定期報告会のような形で実施予定。 →開催頻度は? 3ヶ月~6ヶ月の頻度で開催予定 →他圏域にも影響があるのではないかと?他圏域の学生もいる。報告会にも代表者に声をかける。 →来年度から中部支援学校も試験的に初めて行く方向。</p> <p>(身体障害者支援部会)</p> <p>・12/16 部会開催。日常生活用具の委員会の設立に向けて協議した。 運営会議内でワーキング設立にあたっての意見をいただきたい。 ※運営会議で承認される。 →補装具のレンタルも考えて欲しい。補装具を作るのも時間がかかる。目的として、できるだけ早く利用者に届くように。 →ストマの協会が立ち上がると聞いた。メンバーに入ってもらえるのはどうか?</p> <p>(医療的ケア部会)</p> <p>・12/8 医ケアコーディネーターフォローアップ研修を実施。1/9.10 医ケアコーディネーター養成講座を開催した。全ての基幹センターにコーディネーターの配置ができた。</p>
----	---

	<p>(居宅サービス事業所連絡会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12/19 第3回部会 1/27 に臨時部会開催予定。2/25「カスハラ対応」をテーマに研修を実施する。 <p>(B型事業所部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・添付参照。就労選択支援事業公開講座の案内。 ・管理者向け座談会が就労選択支援事業の公開講座に変わる。 <p>(権利擁護部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/3 に虐待防止研修を開催予定。 ・日中支援型 GH 評価の見学報告。コンサフォスに見学。職員配置や避難訓練、地域連携会議など状況を確認した。 <p>(グループホーム部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/20 にグループホーム見学会(5 事業所)を開催予定。協議会参画事業所以外の参加者を増やしたい。 <p>→地域移行の観点も必要だと思うので、入所施設の管理者にも声をかけると良いのではないかな。</p>
--	---

議題 2: 部会等活動報告以外の議題について資料①参照	
議題	<p>※前回からの修正点の確認。</p> <p>事例を元に課題を抽出にあたって個人情報の取扱いに注意が必要がある。</p> <p>→あらためて、個別情報取扱いの様式を作っても良いのではないかな。</p> <p>6月の運営会議で協議したい場合は、前の月に所定の様式で申し込む。</p>

議題 3: 障がい者の性と人権について資料②-1、②-2 参照	
議題	<p>三光病院、少年鑑別所に性に関するプログラムがある。</p> <p>ダウン症協会、K3 で研修会を実施した。</p> <p>三木町でも出産された事例がある。今も支援を受けながら生活されている。</p> <p>→社会に向けた啓発が必要でないかな？ 県の自立支援協議会に提案するのはどうか？</p> <p>→当事者が話し合うと良いのではないかな。支援者の理解も促したい。</p> <p>→支援学校の卒業生が相談できる先がない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例を集積できないかな？ <p>→当事者を抜きに支援者だけで話すのではなく個別の事例、施設の事例などカテゴリーを分けて集積したらよいのではないかな？</p> <p>→当事者へのインタビュー形式で聞き取りするのはどうか？</p>

--	--

議題 4: 県自立支援協議会より	
議題	<p>圏域アドバイザーより</p> <p>主任研の修了。</p> <p>・1/14 基幹センター設置促進研修を開催予定 (権利擁護部会)</p> <p>権利擁護部会で先ほどの性の課題について協議出来るように提案しても良いと感じた。</p> <p>(地域移行部会)</p> <p>家族向けのチラシを作成していく。</p> <p>(人材育成部会)</p> <p>現在、初任者研修を実施中。専門コース別研修で意思決定支援について実施する予定。</p> <p>相談支援専門員の育成について協議している。高松圏域には 20 名居る。</p>
議題 5: その他	
議題	<p>・強度行動障害の医療の課題</p> <p>吐血下血があり病院に入院したが、点滴を抜いてしまい退院を促された。家族がインフルエンザになり自宅にも帰れない状況になり、なんとかグループホームが受け入れてくれた。グループホームの対象者が利用できるサービスが少ない。</p> <p>・強度行動障害の支援に関する課題</p> <p>支援者の養成が進んでいない。中核的人材養成講座の内容のレベルが高い。圏域のスーパーバイザー派遣事業の講師も限られている。</p> <p>・病院の受診拒否の件について</p> <p>行政からも働きかけてもらっているが病院から返答がない。</p>
	<p>次回 R8年 2月 13日(金)9:20-10:50</p> <p>かがわりハセンター第1研修室</p>